

	学校だより	令和4年 11月1日 11月号/第204号 13学級 358名 墨田区立花 1-18-6 電話：3618-4911 校長 向井 一郎
	墨田区立立花吾孺の森小学校 http://www.sumida.ed.jp/tachiazusho/	

開校 15 周年 ありがとうございます。

校長 向井 一郎

校庭の桜の葉も、だんだんと赤く色付いてきました。「なのはな学級」で育てている二匹のリクガメにも、夜間は保温装置を付けています。あの夏の暑さが今は恋しいくらいです。

そんな中、立花吾孺の森小学校の開校 15 周年をお祝いする集会や式典を開催することができました。この経験が子供たちの「ふるさと愛、学校愛」につながることを考えて準備を進めてきました。1 年生の皆さんは、5 年後の開校 20 周年に最高学年として参加することになります。今から楽しみです。今回の周年祝賀のために、PTA の皆様からのご協力をいただきました。記念品のバッグ、ファイル、祝い菓子、さらに 5 年後の自分に向けてのタイムカプセルイベント（これから実施です。）など、様々なご支援に感謝いたします。また、式典の中で各町会長の皆様、地域の皆様、教育委員会、そして都議会、区議会議員の皆様にご協力いただいた姿を見ていただくことができました。周年にご協力いただいた全ての皆様に感謝いたします。

大子町での出会い（前回の続き）

先月号では、茨城県の大子町に「第一吾孺国民学校」の疎開の様子を調べるために訪ねたことを紹介しました。一吾小から 500 人もの児童が疎開し、大子町の旅館などに分かれて疎開生活を始めました。それが昭和 19 年の夏のことです。前回、菊屋旅館がなくなっていたことを書きました。実はその翌日も一吾小の子供たちの足跡を探してみたのです。

2 日目に訪ねたのは大子町の一つ隣の駅「下野宮駅」前にある「鈴木屋旅館」でした。学童疎開の記録に、この旅館に当時の 5 年生が中心に疎開していたということが書かれていたので訪ねました。当時 3 階建てだった宿は、建て替えられて既になくなっていました。しかし足跡はありました。階段だけは当時のものがそのまま使われていたのです。その階段は角が丸くすり減っていました。当時の五年生が上り下りする様子が目に浮かぶようでした。さらに、大子町の中に、当時のままの建物が残されているということをお話いただき、再び町に戻りました。

それは外から見ると古い旅館のように見える民家でした。「あの私は墨田区の立花吾孺の…」と目的を伝えるために中に入ったその瞬間です。目の前の古い振り子時計を見て驚きました。時計の表に金文字で「東京都墨田区吾孺第一小学校学童疎開者一同より昭和 28 年 7 月」と記されていたのです。戦後、8 年経った頃、疎開していた子供たちが成長し、お金を出し合い贈った時計なのだと思います。ご主人と話していると、振り子時計が静かに鳴り出しました。建物の中に響く鐘の音を聞きながら 77 年前の一吾小の子供たちとつながったような気がしました。とてもやさしい、心に染み入るような響きでした。そこは当時「宝亭」という料理屋さんで、部屋にゆとりがあったので 6 年生の女の子 29 人が疎開生活をしていた場所だったと分かりました。その後料亭から、ラーメン屋「まるや」に替わり、数年前まで営業をしていたそうです。ご主人が古いタンスの中から一枚の写真を取り出しました。「当時の写真は、この一枚しかのこっていないんですよ。」と、見せてくださった写真には建物の 2 階から身を乗り出した 7 人の 6 年生が笑顔で写っていました。今まで様々な歴史の本で疎開中の子供たちの写真を見たことがありますが、こんなに明るい素敵な笑顔は見たことがありません。写真の裏には日付が書かれていました。「昭和 20 年 2 月 26 日 6 年生とのお別れに」と書かれていました。翌月に卒業式を控え、6 年生だけがふるさとに戻ったのです。再び写真を見た時、せつない気持ちでいっぱいになりました。

今回、大子町を訪ねて良かったと思っています。「立花吾孺の森小学校」は、そんな先輩たちの様々苦勞、努力を経て生まれた学校だったのだとあらためて気付きました。131 年間の歴史が、今の立吾小の子供たちを支えてくれているのです。

11月の予定

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
31	01 安全指導日	02 朝読書	03 文化の日	04 朝自習	05 東京都教育の日	06
07 委員会活動	08 学級の時間 避難訓練	09 朝読書 4時間授業（研修会のため）	10 集会 すみだいじめ防止の日 保健委員会集会	11 朝自習	12	13
14 放送朝会	15 学級の時間	16 朝読書	17 集会 音楽朝会 学習発表会事前準備	18 朝自習 学習発表会児童鑑賞日	19 (土曜授業 学校公開日) 食育の日 学習発表会保護者鑑賞日	20
21 クラブ活動	22 学級の時間	23 勤労感謝の日	24 集会 後期委員長紹介集会	25 朝自習 就学時健康診断 (全校4時間授業)	26	27
28 こころの劇場（6） (12/2まで)	29 学級の時間 社会科見学（6）	30 集会 4時間授業 (5年1組研究授業のため)	01	02	03	04

(予定表内にあるカッコ内の数字は該当学年です。)

【お願い】・予定は、新型コロナウイルス感染症等の状況により縮小・中止になることがあります。あらかじめご了承ください。

・給食費、教材費について

保護者の方から集めさせていただいた代金で食材業者、教材業者へ支払いをしています。昨今の原価高騰のため支払いが遅れると業者へも多大な負担をかけ、結果児童への給食提供、教材提供が遅れることとなります。引き落とし期日までに口座入金をどうぞお願いいたします。副校長 三宅 慶進

今月の目標！



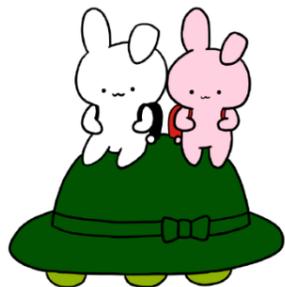
- ◎生活目標 進んで仕事をしよう
- ◎保健目標 姿勢を正しくしよう
- ◎給食目標 感謝して食べましょう



鈴木屋旅館さんの階段



旧「宝亭」の外観と時を刻んでいた精工舎の時計



15周年キャラクター たらふらび あづらび

クラブ活動

立吾小では、クラブ活動が月に一回程度行われます。4、5、6年生は取り組みたいクラブを選択し、年間を通して活動しています。今年度は、**室外スポーツ、室内スポーツ、手芸、まんが・工作、ダンス、プログラミング、ボードゲーム・カードゲーム**の、7つのクラブが発足しています。どのクラブも、笑顔と真剣な表情を見せながら、活動しています。
(クラブ活動担当 原)



演劇鑑賞教室

10月3日(月)・4日(火)に演劇鑑賞教室が行われました。今年も感染症対策のため、昨年度同様、学年毎の鑑賞になりました。今年の内容は、劇団あとむさんによる、「あとむの時間はアンデルセン」という音楽劇でした。身近にある棒とボールと輪という、単純なものを使って様々な動物や風景を描く「アニメイム」を見て、多くの子どもたちが驚き、感動していました。また、「きれいなハーモニーを響かせて歌う歌も素敵だった。」という感想が子供たちから上がっていました。

子供たちの感想や、感謝のメッセージは、劇団の方々に送らせていただきました。来年度も子供たちの心に響くような演劇鑑賞教室が開催できればと考えております。

(児童文化部 木村)



那須甲子移動教室を終えて

-児童の作文より-

毎朝6時に起きられるか不安だったけど、無事に起きられて良かったです。2日目のハイキングでは、とても疲れたけど、山の中を歩く時に気を付けることを学べていい体験になったと思います。他にも農業体験やナイトハイクなど、東京ではできないことを福島県で体験できたので、また行きたいと思いました。
(5年 S.K)



行く前は、寝相が悪すぎてベッドから落ちると思っていましたが、落ちずにすみました！しかも、6時には起きられないと思っていましたが、起きることもできました！宿泊が楽しすぎて1ヶ月は泊まりたいです。特に楽しかったのは、ナイトハイクです。暗くて怖かったけど、星がきれいでした。他にもハイキングでの栗拾いも楽しかったです。

(5年 I.A)



私が移動教室で楽しかったのは、ハイキングです。歩くのが大変だったけど、自然に触れられたし、普段あまり見ない栗も見られたし、楽しかったです。

もう一つは、ナイトハイクです。本当に真っ暗な場所での星がとってもきれいでした。虫の鳴き声も少しだけ聞こえてきてとても楽しかったです。(5年 Y.H)



移動教室で楽しかったり、体験して「すごい」と思ったりしたことが2つあります。1つめは稲刈りです。理由は、稲を刈るのは楽しかったし、農家の方々の苦労や大変さも知ることができました。2つめは、絵付けだるまです。理由は、伝統を学べたことです。まゆや目などの書き方に理由がありました。みんなで楽しく書くことができたので、またやってみたいです。(5年 K.K)

